

基山町は こんなまちを めざします

これからの基山町は
基山の誇りである「アイ」を大切に
住む人にも訪れる人にも
満足度No.1のまち基山をめざします

基山町は、昔ながらのあたたかい地域性の残るまちです。そのことを最大限に活かし、これからの基山町には、今を生きるすべての世代に心をつくし、大切に育ててゆくことが重要です。基山町で暮らすステイタスは、基山町という大家族のもとで、心豊かに暮らせること。生まれたての赤ちゃんから、わんぱくに駆け回る子どもたち、まちの明日を担う可能性あふれる学生たち、懸命に働く大人たち、子どもとともに成長する子育て層、経験値あふれるシニア層、豊かな余暇を送る高齢者、そのすべての人々が互いに心を通わせ合うことのできるまちをめざします。

また、基山町に訪れた人たちにも、心を込めたおもてなしをつくし、住む人にも訪れる人にも満足度No.1のまち基山を実現していきます。

そのためにも、基山町の魅力を効果的に発信することで、基山町に暮らす人々が誇りをもち、訪れる人を引きつけるシティブロモーションを展開することで、まちを総合的にプロデュースします。

イメージカラーの設定

基山町のイメージを表す色
IIイメージカラーを「黄色」
に設定しました。まちの未来
に新しい光をともし色として
今後さまざまな広報や情報発
信に役立てていきます。

黄色の由来…

- ・基山町のシンボル
「きい」城に連想される色
- ・美しい自然の象徴
「ホタル」の光
- ・キャンドルナイト、
ライトアップの光
- ・幸福をイメージさせる色
・企業も一体となった
まちのブランド化



将来像をシティプロモーションとして展開し、広く町内外に浸透させる発信型のまちづくりを行います

基山町がめざすまちの将来像「**アイが大きい基山町**」を合い言葉として共有することで、町内外の人が持つ基山町のイメージを一致させ、新たな基山町のまちづくり戦略を行います。


「**アイが大きい基山町**」とは？ ▶▶▶▶▶





アイが大きい基山町


～住む人にも訪れる人にも満足度No.1のまち基山の実現～


基山町は他よりちょっと  が大きいまちです

 ^{きざん} 基山町のシンボル「基山」が大きな誇りです。

 基山町は「ひと」が大きな誇りです。

 (愛) 基山町は「愛」が大きな恋人の聖地です。

 - (information) 基山PAは九州に向けての基山情報の発信基地です。

+  idea で、住民のみなさんのアイデアであふれています。

基山町は、たくさんの人が集う「**出会い(i)**」のまちです。

基山町 8つの強み

今後の基山町の発展を考えると、まずは基山町ならではの基礎的特性（発展の可能性）を整理する必要があります。この特性を「**基山町8つの強み**」として、可能性のまま埋没させることなく活用し、発展を現実のものとしていくために、積極的で戦略的な取組が必要です。

1 福岡都心から わずか20分の立地条件

基山町は、福岡県筑紫野市・小郡市に隣接する佐賀県の東の玄関口で、非常に立地に恵まれており、九州内交通の基幹となる国道3号やJR鹿兒島本線、高速バス停など九州の陸上交通の要衝地です。



5 15分圏内で全てがそろそろ コンパクトシティ

住宅、店舗、病院など、生活に必要な機能がJR基山駅を中心とした徒歩15分圏内に全てそろっており、福岡都市圏と生活空間をともにしながら、緑豊かで質の高い暮らしを実現しています。



2 九州で最も集客力のある 基山パーキングエリア

九州自動車道で最も通行台数が多い筑紫野IC-鳥栖JCT間に位置し、同自動車道のPAの中では最も規模が大きく、高い集客力があります。平成19年から高速バスの乗り継ぎ拠点としての役割も果たしています。



6 自然災害の少ない 安心安全拠点

極めて自然災害の少ない地域でありながらも、消防団の組織力や技能が高く、平成25年度には地域防災計画を見直すなど、自主防災に対する意識の高いまちです。



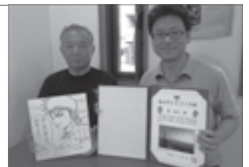
3 日本に誇る 基肆(きい)城の歴史

基肆城跡は、天智4年(665年)に大野城跡(福岡県)とともに築かれた日本最古の本格的な「朝鮮式山城」です。歴史的・学術的価値が非常に高く、佐賀県内で初めて国の特別史跡に指定された日本を代表する史跡のひとつです。



7 多彩な人材の宝庫

スポーツの盛んな基山町は、日本を代表する選手をこれまで数多く生み出してきました。また、町民栄誉賞を受賞された漫画家原泰久氏など文化芸能においても多彩な人材を多く輩出しているまちです。



4 時代をリードする 優良企業の集まるまち

九州自動車道、国道3号の巨大物流拠点である立地を強みに、日本の明日を担う「ものづくり」の優良企業が集積。made in 基山を日本中にお届けしています。



8 県境を越えた 広域ネットワーク

高速道路の九州自動車道と大分・長崎自動車道が交わるクロスポイントに位置する利便性を活かし、福岡県久留米市・小郡市、佐賀県鳥栖市・基山町で「筑後川流域クロスロード協議会」を設置するなど、県境を越えた地域の一体的な発展を図っています。



※問合せ先 総務企画課 総合計画推進係 ☎92-2188